

2025年4月25日

News Release

三菱自動車の新型HEV向けに電動オイルポンプの供給を開始しました

株式会社ミクニ（以下、当社）は、三菱自動車「エクスフォース」の新型ハイブリッド（HEV）モデルに、当社新開発の第3世代電動オイルポンプの供給を開始しましたのでお知らせします。

「エクスフォース」は、三菱自動車が世界戦略機種の一つとして展開する5人乗りのコンパクトSUVで、今年3月、タイ市場向けに新型HEVモデルの販売開始が発表されました。

(三菱自動車ニュースリリース)

当社の電動オイルポンプは第1世代から進化を続け、今回の第3世代では、新たに自社開発したブラシレスDCモータを採用。従来のものより大幅に性能が向上しました（当社比）。



脱炭素ソリューションの多様化が進むなか、当社はこれを新たなビジネスチャンスととらえ、自動車の電動化において最も重要な要素とされるサーマルマネジメント*に関する製品の開発と生産に注力しています。2030年には自動車向け製品販売の70%を電動車（EV）向けとする目標を掲げています。

*サーマルマネジメントとは、車両内のさまざまなコンポーネント（バッテリー、モータ、インバーター、充電システムなど）の温度を効率的に管理する技術とプロセスのことです。電気自動車では、高性能なバッテリーやモータが使用されるため、適切な温度管理が重要です。

【お問い合わせ】

株式会社ミクニ

コーポレート本部 経営企画室 コーポレート・コミュニケーション グループ

電話：03-3833-0532